

核融合エネルギーフォーラム第4回全体会合
平成22年3月25日
新生ホール

平成21年度 核融合エネルギーフォーラム
運営会議報告

運営会議 委員
(JAEA客員研究員)

松田慎三郎

核融合エネルギーフォーラム Fusion Energy Forum of Japan (FEF)

<http://www.naka.jaea.go.jp/fusion-energy-forum/>

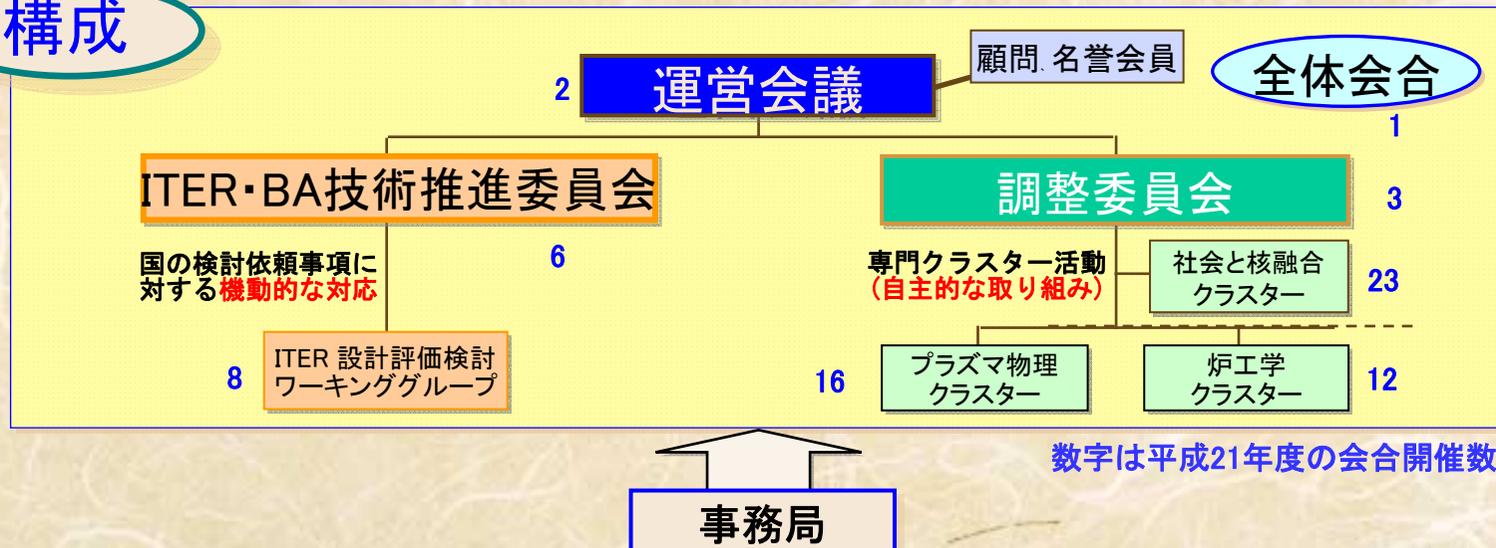
大学、研究機関、産業界などの研究者・技術者並びに各界の有識者などの参加を広く求め
核融合エネルギー実現に向けた研究・技術開発の促進・支援などを協力して実施

役割

ITER計画とBA活動、関連する核融合エネルギーの研究・技術開発に対して、以下の役割を担う：

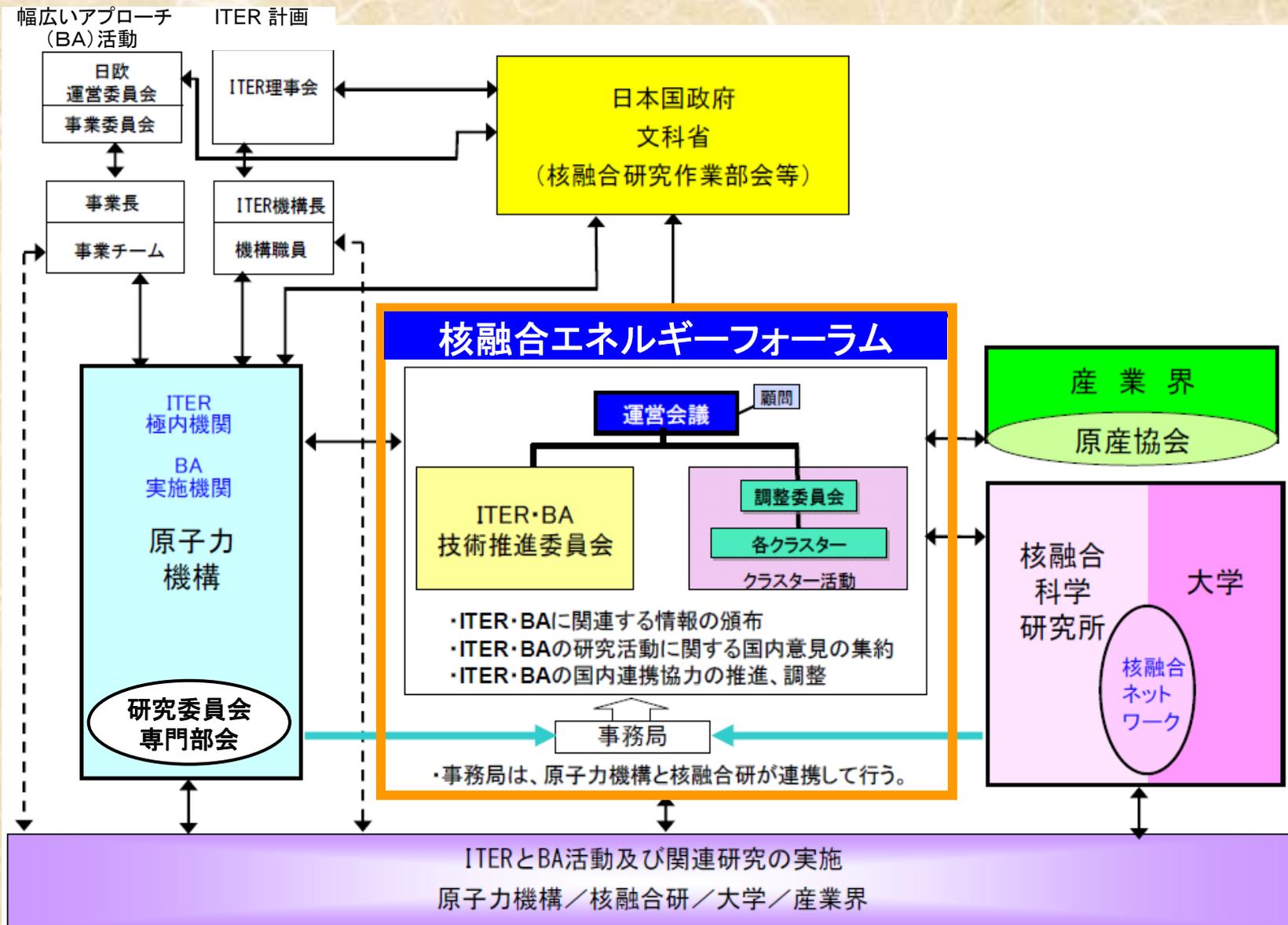
- ◆ 場の提供による、情報や意見の交換、意見集約、連携協力の推進・調整
- ◆ 核融合エネルギーの研究・技術開発に係わる国の施策への貢献と提言
- ◆ 国の検討依頼事項に対する機動的な対応と検討結果の報告・提出
- ◆ 情報の頒布と核融合エネルギーへの理解の増進
- ◆ 若手研究者・技術者の優れた活動の顕彰（吉川允二核融合エネルギー奨励賞）、など

構成



事務局は、原子力機構と核融合研が連携して行う

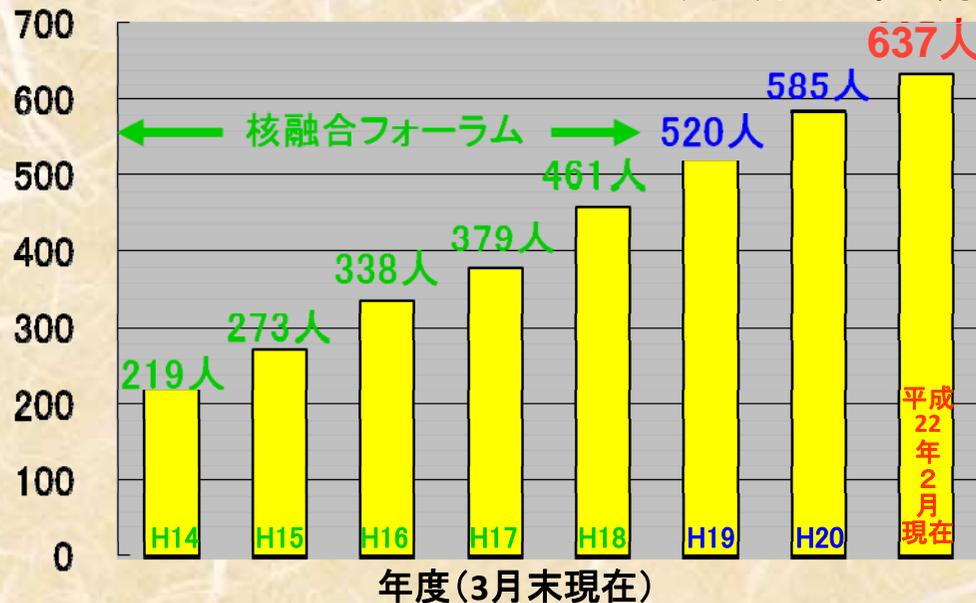
ITER計画とBA活動に関する国内実施・協力体制



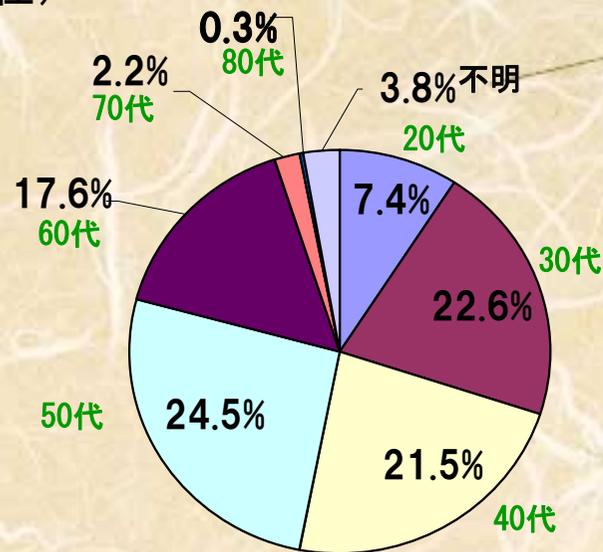
核融合エネルギーフォーラムの会員状況

会員数推移

(平成22年3月現在)

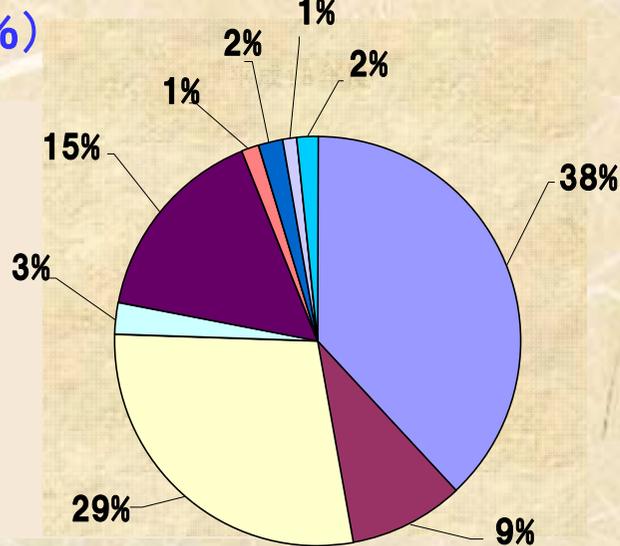


年代別構成

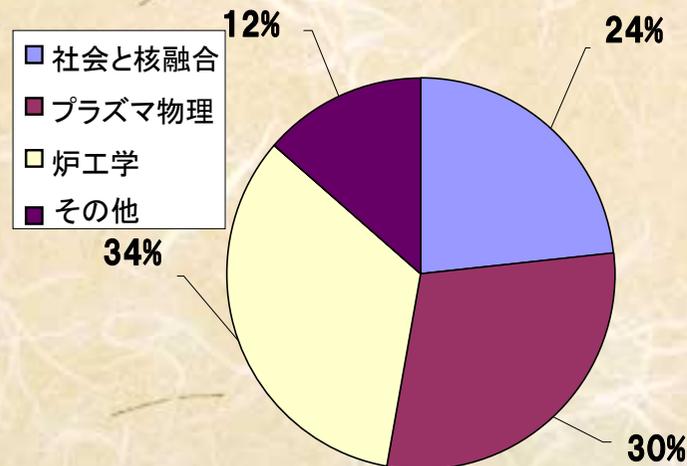


所属別構成比(%)

- 大学(含学生)
- 核科研(NIFS)
- 原子力機構(JAEA)
- 研究機関
- 産業界
- 学協会・団体
- 行政府・政治
- 地域・自治体
- 有職者・その他一般



クラスター別構成比(重複含、%)



全体会合

平成19年7月13日 第1回全体会合

「核融合エネルギーとITERに関する国際フォーラム」



佐藤議長(左端)と平成19年度核融合エネルギー奨励賞受賞者



スミスJET所長(当時、右)の講演に質問する有馬元大臣(中央)



池田ITER機構長予定者(当時、右)

平成19年12月19日 第2回全体会合

ITER機構発足記念シンポジウムと
パネル討論「ITER時代の幕開けと核融合エネルギー実現への“道”」



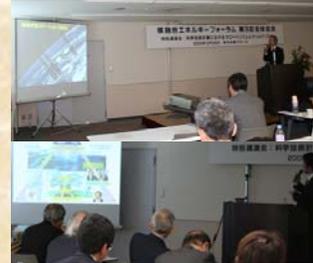
特別講演／基調講演: 下村前ITER国際TL(左)、池田ITER機構長(中央)、藤家前原子力委員会委員長(右)



パネル討論: 「ITER時代の幕開けと核融合エネルギー実現への“道”」

平成21年3月26日 第3回全体会合

特別講演会「科学技術計画におけるグローバリズムとナショナリズム」



平成20年度核融合エネルギー奨励賞受賞者
(スクリーン投影の2名を含む)



グローバル・サイエンスの代表格とも言えるITER(左上から1番目)、国際宇宙ステーション(ISS、同2番目)、国際リニアコライダ(ILC、同3番目)の分野を越えた同時講演に続いて、国際協力で進める大型科学技術プロジェクトに対する社会の理解をどう得ていくのかという課題に対して佐藤議長(最下段)から、「グローバル(インターナショナル)」、「ナショナル」、「チャレンジ」をキーワードに講演がありました。「チャレンジ」に関連して、「人類はまだ若ということ、経済的にも科学技術的にも示していかなければならない」と思います。このような意味で、私は、ITER、ISS、ILCなどの大型科学技術プロジェクトをきちんと進めて行くことが人類の若々しさを保つためには必要なのだと思います。」と締め括りました。

「核融合フォーラム」での開催を含め、全体会合の詳細は、核融合エネルギーフォーラムのホームページ (<http://www.naka.jaea.go.jp/fusion-energy-forum/>) でご覧いただけます。

全体会合の開催履歴

「核融合フォーラム」時代

各会合の要旨や映像は
Web「バックナンバー」に
アクセスすると閲覧可能
です

第1回全体会合 (2002年 5月)	核融合フォーラム設立記念シンポジウム 記念特別講演「文化としての核融合研究」 パネル討論会「エネルギー、環境、社会・経済と核融合」 鳥井弘之（東工大教授）、森田恒幸（国立環境研究所領域長）、伊藤浩吉（日本エネルギー経済研究所理事） 近藤駿介（東京大学教授）、司会：井上信幸（東京大学名誉教授）	鳥井教授（東工大）
第2回全体会合 (2004年12月)	基調講演「国際交渉の状況」 細田官房長官宛に要望書「ITER サイト決定に向けて」提出	大竹室長（文部科学省核融合開発室）
第3回全体会合 (2006年 3月)	記念講演「湯川・朝永生誕百年によせて：科学と公共性」 特別講演「今後の原子力政策と核融合研究のあり方」	佐藤理事長（湯川記念財団、核融合フォーラム議長） 近藤委員長（原子力委員会）
第4回全体会合 (2006年12月)	基調講演「ITERと幅広いアプローチの実施に向けて」	板倉室長（文部科学省核融合開発室）

核融合エネルギーフォーラム

第1回全体会合 (2007年 7月)	核融合エネルギーとITERに関する国際フォーラム（第1部） 特別講演「ITER計画とITER機構の概要」 「核融合発電への道：欧州からの一見解」 C. L. スミス卿（UKAEAカラム科学センター所長、欧州核融合諮問会議議長）	池田要（ITER機構長予定者）
第2回全体会合 (2007年12月)	ITER機構発足記念シンポジウム 特別講演「ITER Status」 「ITERプロジェクトと国際協力の歩み」 基調講演「地球温暖化の予測シナリオと将来のエネルギー需給」 「核融合エネルギー実用化へのロードマップ検討と課題」 「人類・文明・原子力」 パネル討論「ITER時代の幕開けと核融合エネルギー実現への“道”」 パネリスト：上記講演者、コーディネータ：佐藤文隆（フォーラム議長）、松田慎三郎（プラズマ・核融合学会会長）	池田要（ITER機構長） 下村安夫（前ITER国際チームリーダー） 山下ゆかり（日本エネルギー経済研究所地球環境ユニット総括・研究主幹） 岡野邦彦（電力中央研究所上席研究員、ロードマップ等検討WG座長） 藤家洋一（前原子力委員会委員長）

運営会議

平成21年度

	氏名	所属
議長	佐藤 文隆	京都大学 名誉教授
委員・幹事	香山 晃	室蘭工業大学 教授 (調整委員会委員長)
委員	小森 彰夫	核融合科学研究所 所長
委員	石塚 昶雄	日本原子力産業協会 常務理事
委員	竹内 啓	東京大学 名誉教授、内閣府統計委員会 委員長
委員	立花 隆	立花隆事務所 (評論家・ジャーナリスト)
委員	田中 知	東京大学大学院 教授
委員	千原 由幸	文部科学省研究開発局 研究開発戦略官
委員	常松 俊秀	日本原子力研究開発機構 特別研究員
委員	中島 尚正	学校法人海陽学園海陽中等教育学校 校長
委員	松田慎三郎	日本原子力研究開発機構 客員研究員
委員	本島 修	核融合科学研究所 名誉教授、プラズマ・核融合学会 会長
委員	吉田 直亮	九州大学応用力学研究所 特任教授 (ITER・BA技術推進委員会委員長)



	氏名	所属
顧問	有馬 朗人	財団法人日本科学技術振興財団会長 (元東京大学総長)
顧問	江崎玲於奈	茨城県科学技術振興財団理事長 (元筑波大学長)
顧問	大河原良雄	世界平和研究所理事長 (元駐米大使)
顧問	熊谷 信昭	兵庫県立大学長 (元大阪大学総長)
顧問	西室 泰三	東京証券取引所会長 (元日本電機工業会会長)

第1回会合 H21年8月6日

- ・平成21年度吉川允二核融合エネルギー奨励賞選考の確認
- ・共催・協賛・後援などに関する内規の確認、など

第2回会合 H22年3月12日

- ・顧問就任や名誉会員新設などに関する規約改定の承認 (配布資料ご参照)
- ・後任議長の選出
- ・佐藤議長の顧問就任の同意、など

